

令和9年度 入学生

■ 学校説明会 (学校概要・入試説明)	10/10 Sat PM・10/31 Sat PM	■ 学校施設見学会 桜陽祭(文化祭)	7/29 Wed PM 9/12 Sat・13 Sun
■ 授業公開	6/15 Mon・16 Tue 10/10 Sat AM・10/31 Sat AM		

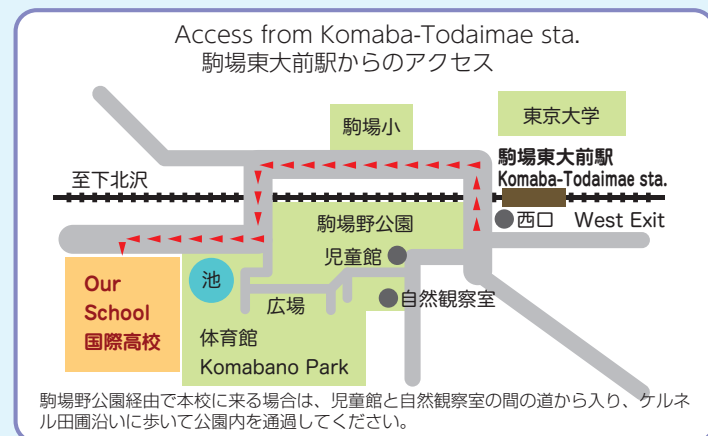
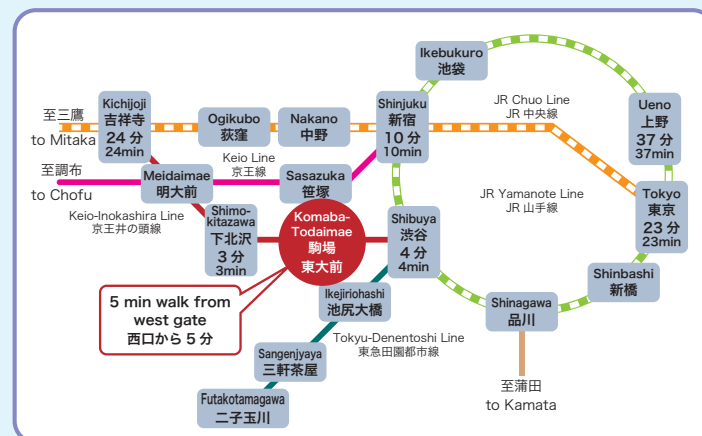
詳細については本校のホームページでご確認ください。

※ 変更・中止する場合がございます。また、事前申込の必要なイベントもあります。

(参考) 令和8年度入学生 入試実施内容 ※令和9年度入学生については、別途ご確認ください。

種 別	検査内容	令和8年度募集人員	令和8年度日程	備 考
一般生徒(推薦)	・小論文 ・個人面接	42 名	令和8年1月26日	――
一般生徒(学力)	・5教科	98 名	令和8年2月21日	――
帰国生徒(現地校)	・3教科(国・数・英) ・個人面接	25 名	令和8年2月16日	資格確認要 9月生選抜有
帰国生徒(日本人校)	・3教科(国・数・英) ・個人面接	15 名	令和8年2月16日	資格確認要
在京外国人生徒	・作文(日 or 英) ・個人面接(日 or 英)	25 名	令和8年2月16日	資格確認要 9月生選抜有
IB コース	※ 国際バカロレアコースパンフレットを御覧ください。			

アクセス Access



School Uniform
制服

東京都立国際高等学校 全日制課程 国際学科 TOKYO METROPOLITAN KOKUSAI HIGH SCHOOL

〒153-0041 東京都目黒区駒場2-19-59

2-19-59, Komaba, Meguro-ku, Tokyo, 153-0041, Japan

TEL 03(3468)6811 FAX 03(3466)0080

URL <https://kokusai-h.metro.ed.jp>



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
石油系溶剤を含まないインキを使用しています。



進学指導特別推進校
Global Education Network School Premier 20
AIを活用した英語教育の充実事業 指定校
探究的な学びの推進事業 指定校
海外学校間交流推進校

東京都立国際高等学校

School Guide for 2027

Your Wings to the World



全日制課程 国際学科

Tokyo Metropolitan Kokusai High School International Studies Course



国際バカロレア (IB) ワールドスクール IB World School

国際バカロレアコースについては、別冊のパンフレットを御覧ください。

Please see a separate brochure for information about the International Baccalaureate Diploma Programme.

世界とつながる、国際高校

Our school is connected to the world.

国内の中学校出身生徒
Graduates of
Junior HSs in Japan

在京外国人生徒
Foreign students in Tokyo

海外帰国生徒
Returnee students

国際バカロレアコース生徒
International Baccalaureate
Course students

連携校 Affiliated School

リセ・サン・ブノワ（フランス、アンジェ）
Lycée Saint-Benoît

姉妹校 Sister School

仁川外国語高等学校（韓国、仁川）
Incheon Foreign Language High School
ソウル外国語高等学校（韓国、ソウル）
Seoul Foreign Language High School

連携校 Affiliated School

蘇州工業園区外国語学校（中国、蘇州）

連携校 Affiliated School

リセ・ヌヴェール（フランス、モンペリエ）
Lycée Nevers

連携校 Affiliated School

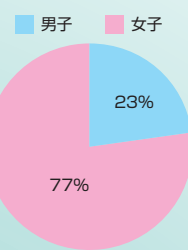
ビルラ・ハイスクール（インド、コルカタ）
Birla High School

連携校 Affiliated School

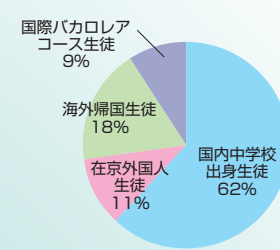
ヤング・アチーバーズ・インターナショナルスクール
（フィリピン、ラスピニャス）
Young Achievers International School

専門学科（国際学科）全日制課程
各学年6クラス 計18クラス
在籍 男子161名 女子525名 計686名（令和8年4月7日現在）

男女別生徒比



入学種別生徒の割合



連携校 Affiliated School

リッチモンド教育区（カナダ、リッチモンド）
Richmond School District No.38

連携校 Affiliated School

神奈川県立横浜国際高等学校
（日本、横浜）
Yokohama Senior High School
of International Studies

姉妹校 Sister School

アサトン・ハイスクール（アメリカ、ルイビル）
Atherton High School

連携校 Affiliated School

京都市立日吉ヶ丘高等学校（日本、京都）
Hiyoshigaoka High School

姉妹校 Sister School

ノース・シドニー・ボーイズ・ハイスクール
（オーストラリア、シドニー）
North Sydney Boys High School

在京外国人生徒の国籍と海外帰国生徒の最終滞在国
Where do our students come from?

国名等（五十音順）	令和8年4月現在	
	在京外国人生徒人数	海外帰国生徒人数
アメリカ合衆国 United States of America	9	38
アラブ首長国連邦 United Arab Emirates	0	2
アルメニア共和国 Republic of Armenia	0	1
イタリア共和国 Italian Republic	3	1
インド Republic of India	1	3
インドネシア共和国 Indonesia	2	1
ウクライナ Ukraine	1	0
英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国） United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland	2	8
オーストラリア連邦 Australia	2	8
オランダ王国 Kingdom of the Netherlands	0	3
カザフスタン共和国 Republic of Kazakhstan	0	1
カナダ Canada	2	3
サウジアラビア王国 Kingdom of Saudi Arabia	0	2
シンガポール共和国 Republic of Singapore	0	13
スイス連邦 Swiss Confederation	0	1
スウェーデン王国 Kingdom of Sweden	1	0
スペイン王国 Kingdom of Spain	0	1
スリランカ民主主義社会主義共和国 Democratic Socialist Republic of Sri Lanka	2	0
タイ王国 Kingdom of Thailand	0	10
大韓民国 Republic of Korea	26	3
台湾 Taiwan	3	7
チェコ共和国 Czech Republic	0	1
中華人民共和国 People's Republic of China	47	20
朝鮮民主主義人民共和国 Democratic People's Republic of Korea	1	1
ドイツ連邦共和国 Federal Republic of Germany	0	6
トルコ共和国 Republic of Türkiye	1	1
ニュージーランド New Zealand	2	1
フィリピン共和国 Republic of the Philippines	5	4
ブラジル連邦共和国 Federative Republic of Brazil	1	1
フランス共和国 French Republic	0	4
ベトナム社会主義共和国 Socialist Republic of Viet Nam	1	5
ベルギー王国 Kingdom of Belgium	1	0
ポーランド共和国 Republic of Poland	0	1
香港 Hong Kong	2	4
マレーシア Malaysia	0	9
南アフリカ共和国 Republic of South Africa	0	2
ミャンマー連邦共和国 Republic of the Union of Myanmar	2	1
メキシコ合衆国 United Mexican States	0	4
モンゴル国 Mongolia	1	0
レバノン共和国 Lebanese Republic	1	0
ロシア連邦 Russian Federation	0	1
合計	119	172

国際生の国際交流

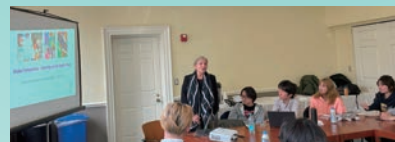
International Exchange

長期留学者数の推移（全学年の合計）

年 度	2020	2021	2022	2023	2024	2025
私費長期留学者	0	13	6	16	12	10
次世代リーダー育成道場生	11	2	8	10	12	13



2025.8.2~ オーストラリア研修



2025.3.22~ ボストンリーダーシップ海外研修



グラフィックデザイナー興口隆氏の手によるこの校章は、世界の国家、民族をイメージさせるモチーフに、人と人が手を結び合っている様子を表現しています。異なる国、民族が互いに尊敬し、共に生きる姿勢を表しています。

三つの〇は本校の教育目標を象徴するものです。未来の国際社会に立ち向かう心身ともにバランスの取れた行動力のある望ましい若者の姿をも表現しています。

青色は「若さ」「知性」「未来」を象徴する、本校のシンボルカラーです。

スクール・ミッション

School Mission

「豊かな人間性を養い、主体的に考え、創造性に富んだ個性の伸長。日本の文化・伝統を理解し、尊重する態度を養うとともに、異なる国、民族、文化を理解し、尊敬し、共に生きる姿勢の育成。心身を鍛え、積極的に国際社会で行動する意欲をもった人材の育成」を教育目標とし、豊かな国際感覚と優れた外国語能力を生かして国際社会に貢献できる人材を育成します。

The goal of Tokyo Metropolitan Kokusai High School is to encourage a rich international view and excellent foreign language skills in our students. We hope that they will work together with people from other countries and cultures to create a better world.

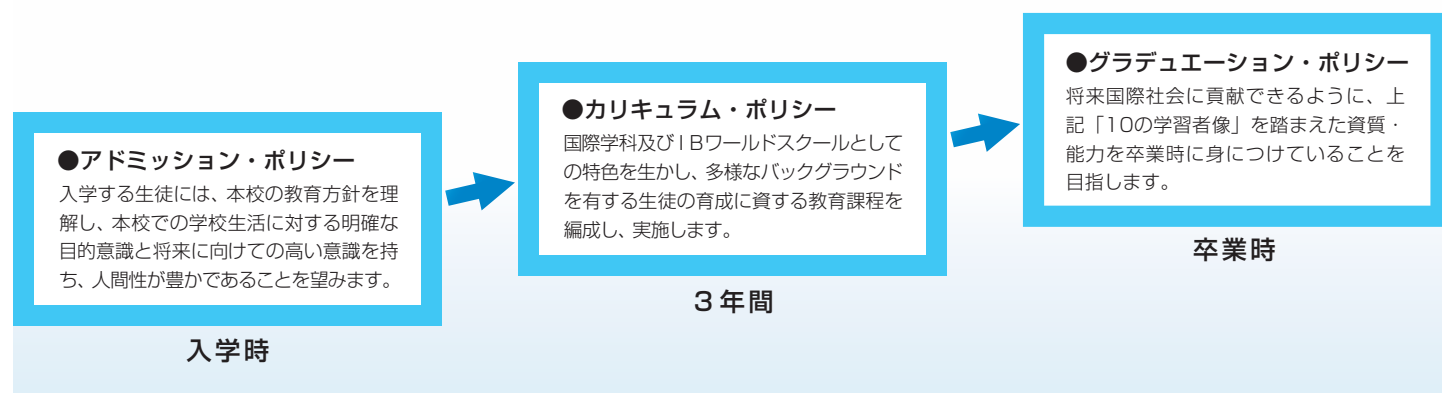
●グランドデザイン Grand Designs

【目指すべき生徒の将来像】
豊かな国際感覚と優れた外国語能力を生かして国際社会に貢献できる人材

【学校の教育活動全体を通して育成すべき資質・能力】

Principled	IB ワールドスクールとして「10の学習者像」※を踏まえた資質・能力を育成する	Caring
Balanced	1 調和のとれた国際感覚と豊かな人間性を備えた創造性に富んだ個性	Inquirers
Reflective	2 多様な文化の理解と尊重の精神を通じてよりよい社会を創るために協働する力	Thinkers
Knowledgeable	3 探究心をもって論理的・分析的に考える力と課題解決に向けて主体的に行動する意欲	Risk-takers
Open-minded	4 優れた外国語能力をツールとして多様な人々とコミュニケーションする力	Communicators

※「10の学習者像」 Principled(信念をもつ人)、Balanced(バランスのとれた人)、Reflective(振り返りができる人)、Knowledgeable(知識のある人)、Open-minded(心を開く人)、Caring(思いやりのある人)、Inquirers(探究する人)、Thinkers(考える人)、Risk-takers(挑戦する人)、Communicators(コミュニケーションができる人)



翔べ、世界へ

Your Wings to the World



校長 寺島 雅夫

本校は、平成元(1989)年に創立された都立高校で唯一の国際学科の高等学校で、平成27(2015)年にInternational Baccalaureate World Schoolとして認定されました。

本校の生徒(国際生)の皆さんは、Think globally, act locally. の精神により、グローバルな視点で物事を探究し、何事にも前向きに取り組んでいます。もちろん海外留学にも果敢に挑戦しています。

卒業生の多くは国内外の大学へ進学し、さらに自分の学びを究めています。自分の目指す道を実現し、社会の中で生き生きと活躍している卒業生に出会うことも少なくありません。国際高校は皆さんが活躍するための素養を確実に身に付けられる学校です。

そして、国際高校の先生方やすべてのスタッフは、国際生の皆さんが充実した3年間を過ごし、夢を実現するために全力で支援いたします。

中学生の皆さん、あなたも国際生の仲間入りをしてみませんか。きっと、あなたの未来が見えてきます。Your Wings to the World!

OBOGからのメッセージ

27期生

国際高校を卒業した後、大学では国際法を学びつつ、サークル活動の一つとして模擬国連に取り組みました。現在は外務省で専門職職員として働いていますが、国際高校での3年間が無ければ、こういった進路を歩んでこなかったと思います。



今から振り返ってみると、国際高校では様々なバックグラウンドを持つ生徒や教員に事欠かない環境でした。現在、多様な価値観を各々が持ち合わせている中で、違いから生まれる摩擦に向き合い、どう折り合うかを模索することが非常に重要になっています。国際高校でユニークな仲間と過ごす日々は、そういった問いに対する答えを見つける上でのヒントにきっとなるはずです。

また、現在の職に至る上で英語力は欠かせませんが、その基盤となる英語力は国際高校で格段に伸ばすことができました。その他にも、課題研究では、自分で問いを立て、調べ、筋道立てて結論を文章にする力が鍛えられました。単なる調べ作業で終わるのではなく、その一歩先まで思考する姿勢は大学での論文執筆だけでなく、現在の仕事にも繋がっています。

こういった部分に少しでも魅力を感じるところがあれば、是非ともこの環境に飛び込んでみてください。

31期生

私は現在東京外国語大学でベトナム語を学び、ベトナム・ハノイに約1年間留学しました。ゼミではコミュニティ通訳という分野を学んでいます。新しい言語や留学への挑戦、そして日本の多言語・多文化社会に対する関心は、高校時代の経験がきっかけをくれたと感じています。



国際高校は、他の国にルーツを持つ人、高校生ながらに留学に行く人、芸術や言葉の習得に多才な人など、多様な仲間たちとの出会いを与えてくれました。例えば「課題研究」の授業では、社会に対する問題意識も十人十色で、他の生徒たちの探究からも自分の世界が広がっていきました。

国際高校で学んだことといえば、英語はもちろんですが、新しい挑戦を躊躇わない勇氣、他者に対する想像力、異なる背景をもつ人とのコミュニケーション能力など、人生そのものを助けてくれる成長がありました。様々な気づきと成長のきっかけに溢れた高校生活こそ、国際高校の魅力だと考えています。

本校の教育3本柱

外国語科目 (p.5)

国際理解科目 (p.6)

課題研究 (下記)

課題研究 Theme Study

「課題研究」とは、自分の興味・関心に基づいて設定した研究テーマについて、情報収集し、フィールドワーク・アンケート調査・観察・実験などを行い、そこから得た事実に基づいて、自分の考えや主張を論理的にまとめ示す探究活動です。全ての生徒が2、3年次に、教員からの助言を得ながら、各自の研究テーマに沿って研究論文を作成します。論文の言語は、日本語でも英語でもどちらでも構いません。(国際バカロレア(IB)コースの生徒は、ディプロマ・プログラム(DP)の課題論文(Extended Essay)において研究論文を書くことにより、課題研究に取り組んでいます。)なお、研究成果についてプレゼンテーションを行い、他者へ自分の主張を分かりやすく伝える実践も行います。

本校の課題研究は開校当初から実施されています。学校で設定された時間外での自主的・自発的な研究活動も求められます。

最近のテーマ例

「インド人訪日観光客の可能性」「言語における性とジェンダー平等」

「食品ロスの実態と私たちにできること」「鉄道の多様性と社会との関わり」

「貧困に具体的な対策を」「Women, Life, Freedom- Morality Police and Protests in Iran」

外国語科目 Foreign Languages

国際高校では、特色ある外国語の授業を行っています。共通履修科目に加え、第二外国語を含めた多様な選択科目を3年間で履修することができます。

●特徴のある授業の例 Examples of distinctive courses

1年生 第二外国語

英会話または5つの言語（仏・西・独・中・朝鮮）から1つ選ぶことができます。基礎から学びます。

The first-year students' foreign language courses

2年生 留学基礎英語

主に留学に向けて、聞く・話す・書く・読むそれぞれの力をバランスよく伸ばし、高度な英語力を身に付けます。

The second-year students' Basic English for studying abroad course

3年生 イングリッシュ・アカデミックス

海外の大学や国内の国際教養系学部へ進学するための学術的な英語力を身に付けます。

The third year students' academic English course

英語外部検定試験について

国際高校では英語の4技能の伸長を確認するために、TOEIC、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定を実施しています。

TOEIC Listening & Reading TEST 結果	
令和8年度4月 現在	
900点以上	23
895－785	30
国際高校3年生平均	674
(参考) 全国高校生平均	441
出典：TOEIC Program DATA & ANALYSIS 2025 (一財) 国際ビジネスコミュニケーション協会	

近年の主な入賞実績
全国高等学校英語スピーチコンテスト 出場（令和3年度、令和4年度） 第2部優勝（令和6年度）
全国高等学校生徒英作文コンテスト 優良賞 1名、入選 2名（令和4年度） 入選 2名（令和5年度）
東京都高等学校英語スピーチコンテスト 優勝（令和3年度、令和4年度、令和6年度） 第3位（令和5年度）
東京都高等学校英語プレイコンテスト 準優勝、最優秀主演女優賞、最優秀助演俳優賞 （令和4年度）
ライオンズクラブ国際協会330A地区青少年 英語スピーチコンテスト 優勝（令和5年度）
国際日本ユン・ドンジュ詩朗誦大会 入選（令和5年度）
全国高校生ドイツ語スピーチコンテスト 入賞（令和5年度）

TOEIC Listening & Reading Test結果

1年次 405点 3年次 825点

35期生

僕は幼少期から英会話教室に通っていたため、英語の学習に苦手意識はなく、英語はできる方だと思っていました。しかし入学後に周囲の高い英語力に圧倒され、レベル別授業では下から2番目のクラスからのスタートでした。それでも悔しさを糧に努力を重ね、英検やTOEFLなどの外部試験にも挑戦する中で、着実に力を伸ばすことができました。国際高校は英語教育の質が高く、英語を母語とする生徒も多いため、授業内外を問わずアウトプットの機会に恵まれており、英語力を総合的に高めることができましたと感じています。

コンテスト出場者からのメッセージ Message

第18回全国高等学校英語スピーチコンテスト

35期生

Having spent much of my life on "stages," speech competitions once felt like just another performance. I had won contests by delivering polished speeches, more like acting than speaking from the heart. However, my third-year speech competition was different. This time, I stood on stage driven solely by the message I wanted to share. After reading a Korean work on feminism and encountering perspectives I had never noticed before, I felt compelled to speak. Standing on stage that year, I was no longer performing—I was truly expressing myself.

国際理解科目 International Understanding

国際理解科目は、国際理解の促進を目標に設置されている、専門科目です。全員が共通して履修する1年次の「国際地理」と3年次「国際関係」（下図中※）の他に、12科目のうち1科目を選択する選択必修履修科目が2年次に設置されています。



国際生の活躍 Students Activities

コンクールでの成果

<令和7年度>

- ・新潮社 第57回新潮新人賞 (国語科)
- ・UK Biology Competitions org British biology Olympiad2026 Gold (金賞) (IB)
- ・SAGE JAPAN 第13回 SAGE JAPAN CUP Sprout：準優勝 / EduAid：審査員特別賞 (家庭科)
- ・公益財団法人 風に立つライオン基金 高校生ボランティア・アワード2025 新羅慎二賞 (IB)
- ・東京都 NIE 推進協議会／一般社団法人 日本新聞協会 いっしょに読もう！新聞コンクール 東京都入選（東京都優秀学校賞／学校奨励賞） (家庭科)
- ・一般社団法人 家庭クラブ 第46回全国高校生ホームプロジェクトコンクール 佳作 (家庭科)
- ・J-FLEC（金融経済教育推進機構）「金融と経済を考える」高校生小論文コンクール 特賞 文部科学大臣賞 (公民科)
- ・公益財団法人 東京都つながり創生財団 国際理解・国際協力・多文化共生のための高校生の主張コンクール 金賞 (公民科)

生徒会長からのメッセージ Message

私は中学三年生のとき、学校公開授業で手にしたパンフレットを通して、国際高校の教育理念と活気ある雰囲気強く惹かれました。入学後は、異なる文化背景をもつ仲間と正解のない問いに向き合い、主体的に学ぶ力を培いました。文化祭で仲間とバンドを組み舞台上に立った経験も忘れられません。今、同じように国際高校に憧れる皆さんと、ここで出会えることを楽しみにしています。

〈第36期生徒会長〉

I remember that I was strongly attracted to the educational principles of this school when I read the brochure, just as you are reading it now. Life at this school has been far more enriching than what can be written here, and this school truly values students who respect diverse cultures and engage with open-ended questions through interaction with peers from around the world. We are waiting for you at Kokusai High School!

教育課程 Our Curriculum

本校の教育課程は、豊かで調和の取れた国際感覚と優れた外国語能力を身につけた有為な人材の育成を目指し、多彩な専門教科・科目を用意しています。

また、多彩な進路選択に対応できるように、1学年では、普通教科・科目を中心に共通履修科目が多く、学年が進行するにしたがって選択科目が増えます。

At Kokusai HS, the curriculum is designed to endow able students with a rich, well-balanced international outlook and a proficiency in foreign languages. A wide variety of specialized subjects and courses are provided for students with various backgrounds to expand their horizon.

In the first year, students study mostly common, General Subject Areas, while in the second and third years they have wider choice of elective subjects in Specialized as well as General Subject Areas to meet students' requirements to fulfill their career goals.

教育課程表（令和 9 年度入学生）Table of Curriculum（2027）

第 1 学年 1st Year																																								
専門教科 Specialized Subject Areas								普通教科 General Subject Areas																								必修選択科目 Compulsory Elective								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36					
国際地理(2) Geography for Cultural Understanding		総合英語 I (5) Comprehensive English I						ディベート・ ディスカッシ ョン I (1) Debate and Discussion I	言語文化(3) Language Culture			現代の国語(2) Contemporary Japanese Language			歴史総合(2) Modern and Contemporary History			数学 I (3) Mathematics I			数学 A (2) Mathematics A		物理基礎(2) Basic Physics		生物基礎(2) Basic Biology		体育(2) Physical Education		保健(1) Health	情報 I (2) Informatics I		芸術 I (2) Art I		中級英会話(2) Intermediate English Conversation ドイツ語初級(2) Beginner German フランス語初級(2) Beginner French スペイン語初級(2) Beginner Spanish 中国語初級(2) Beginner Chinese 朝鮮語初級(2) Beginner Korean 日本語 I (2) Japanese I 日本事情(2) Japanese Affairs		人間と社会 (1) Humans and Society	ホーム ルーム活動 Home Room Activity	国際EP (1) Kokusai Extension Program		
第 2 学年 2nd Year																																								
専門教科 Specialized Subject Areas						普通教科 General Subject Areas														必修選択科目 Compulsory Electives																				
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36					
総合英語 II (4) Comprehensive English II				エッセイ ライティング I (2) Essay Writing I		文学国語(2) Japanese Language (Literature)		公共(2) Public		数学 II (3) Mathematics II			化学基礎(2) Basic Chemistry		体育(2) Physical Education		保健(1) Health	家庭基礎(2) Basic Home Economics		基礎国語(2) Basic Japanese 古典探究(2) Advanced Classics 古典探究(3) Advanced Classics 世界史探究(2) Advanced World History 日本史探究(2) Advanced Japanese History 地理探究(2) Advanced Geography 世界史演習 α(4) World History Exercise α 日本史演習 α(4) Japanese History Exercise α 地理演習 α(4) Geography Exercise α		数学基礎(2) Basic Mathematics 数学B(2) Mathematics B 数学B(3) Mathematics B 物理(4) Physics 生物(4) Biology 芸術 II (2) Art II ドイツ語中級(2) Intermediate German フランス語中級(2) Intermediate French スペイン語中級(2) Intermediate Spanish 中国語中級(2) Intermediate Chinese 朝鮮語中級(2) Intermediate Korean		日本語 II (2) Japanese II イングリッシュアカデミクスインター メディアート(4) English Academics Intermediate 中級留学基礎英語(2) Basic English for Studies Abroad(Intermediate) 英作文(2) English Composition LL演習(2) Exercise in LL 上級英会話(2) Advanced English Conversation 英語長文(2) Academic Reading		日本文化(2) Japanese Culture 伝統芸能(2) Traditional Performing Art 外国文学(2) World Literature 社会生活(2) Social Issues 地域研究(2) Area Studies 福祉(2) Social Welfare 環境科学(2) Environmental Relations コミュニケーション(2) Communication 映像(2) Visual Media 演劇(2) Dramatic Arts スポーツ文化(2) Culture of Sports		総合的な 学習の時間 (1) Theme Study	ホーム ルーム活動 Home Room Activity	国際EP (1) Kokusai Extension Program										
第 3 学年 3rd Year																																								
専門教科 Specialized Subject Areas									普通教科 General Subject Areas						選択科目 Electives																									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36					
国際関係(2) International Relations	異文化探究 (1) Inquiry- Based Cross- Cultural Studies		総合英語 III (4) Comprehensive English III				エッセイ ライティング II (2) Essay Writing II	論理国語(2) Japanese Language (Logic)		体育(3) Physical Education			現代文演習(2) Contemporary Japanese Language 国語表現 A(2) Japanese Language Expression A 国語表現 B(2) Japanese Language Expression B 古文(2) Japanese Classics 理系古典演習(2) Exerwise in Japanese Classics 音楽一般(2) Music in General デザイン(2) Design フードデザイン(2) Food Design		地理演習 β(2) Geography Exercise β 政治・経済(2) Politics and Economy 倫理(2) Ethics 数学C(2) Mathematics C 芸術Ⅲ(2) Art Ⅲ		地歴演習 β(2) Geography Exercise β 政治・経済(2) Politics and Economy 倫理(2) Ethics 数学C(2) Mathematics C 芸術Ⅲ(2) Art Ⅲ		数学 I A 演習(2) Exercise in Mathematics I A 数学 II B 演習(2) Exercise in Mathematics II B 数学記述演習(2) Exercise in Mathematics Writing 共通テスト数学 I A 演習(2) Exercise in Mathematics I A for University 共通テスト数学 II B 演習(2) Exercise in Mathematics II B for University		世界史演習 β(3) World History Plactice β 日本史演習 β(3) Japanese History Plactice β		共通テスト情報演習(2) Informatics Exercise for University Critical Mindset (2)		理系物理演習(2) Exercise in Physics 理系化学演習(2) Exercise in Chemistry 理系生物演習(2) Exercise in Biology 物理基礎演習(2) Exercise in Basic Physics 化学基礎演習(2) Exercise in Basic Chemistry 生物基礎演習(2) Exercise in Basic Biology		英文法演習(2) Exercise in Grammar 英語長文演習(2) Exercise in Academic Reading 上級留学基礎英語(2) Basic English for Studies Abroad(Advanced) ディベート・ディスカッション II (2) Debate and Discussion II ドイツ語上級(2) Advanced German フランス語上級(2) Advanced French スペイン語上級(2) Advanced Spanish 中国語上級(2) Advanced Chinese 朝鮮語上級(2) Advanced Korean		日本文化(2) Japanese Culture 伝統芸能(2) Traditional Performing Art 外国文学(2) World Literature 社会生活(2) Social Issues 地域研究(2) Area Studies 福祉(2) Social Welfare 環境科学(2) Environmental Relations コミュニケーション(2) Communication 映像(2) Visual Media 演劇(2) Dramatic Arts スポーツ文化(2) Culture of Sports		総合的な 学習の時間 (1) Theme Study	ホーム ルーム活動 Home Room Activity	国際EP (1) Kokusai Extension Program							

多展開授業 How classes are divided according to students' needs and competence

日本語で行われる授業の例 Example of a class conducted in Japanese

言語文化 Language Culture		4段階5展開 4 leveled 5 classes	
現代の国語 Contemporary Japanese Language			
グループ 1 Group 1	グループ 2 Group 2	← 一般生徒対象 各グループ30名程度 For students other than returnee and foreign students. Around 30 students per class.	
	グループ 3 Group 3	← 帰国・在京外国人生徒対象 各グループ5名程度 For returnee and foreign students. Around 5 students per class.	
	グループ 4 Group 4	← 帰国・在京外国人生徒対象 各グループ5名程度 For returnee and foreign students. Around 5 students per class.	
日本語教育 Japanese as a second language		← 帰国・在京外国人生徒対象 各グループ5名程度 For returnee and foreign students. Around 5 students per class.	

教育課程表の見方 Notes on the Table of Curriculum

- () 内の数字は単位数を表します。
- 必修選択科目の中からは、指定された科目数を選びます。
- 英語以外の外国語は、**ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、朝鮮語**を希望に応じて開講します。
- 「芸術」には、**音楽、美術、書道**があります。
- 選択科目中、黒字は普通教科科目、**青字**は外国語科目等（専門教科）、**赤字**は国際理解科目です。選択科目は希望に応じて開講します。
- 国際 EP（エクステンションプログラム）は、連携した大学で単位取得するプログラムです。
- この教育課程は、一部変更されることもあります。
- The figures in the brackets indicate number of credits.
- As for compulsory-electives, you must choose the designated number of subjects.
- Foreign Languages other than English are **German, French, Spanish, Chinese and Korean**.
- *Art* consists of **Music, Fine Arts and Calligraphy(Shodo)**
- For electives, general subjects are printed in black, foreign language subjects (specialized subjects) in **blue**, "International Understanding" subjects in **red**.
- Kokusai Extension Program enables students to get credits by attending courses held by associated universities and other educational institutions.
- Some parts of the curriculum are subject to change.

国際生の一年

School Life



入学式



校外学習



校外学習



体育祭



校外学習



体育祭

4 Apr.	5 May	6 Jun.	7 Jul.	8 Aug.	9 Sep.	10 Oct.	11 Nov.	12 Dec.	1 Jan.	2 Feb.	3 Mar.
・入学式 Entrance Ceremony ・始業式 Opening Ceremony ・TOEIC ・新入生 オリエンテーション New Student Orientation ・健康診断 Medical Check Day	・校外学習 School Excursion ・体育祭 Sports Day ・中間考査 Mid-term Exams	・体力テスト Physical Fitness Test ・スピーチコンテスト Speech Contest ・期末考査 Term-end Exams	・課題研究提出 (3年) Theme Study(3rd Year) ・終業式 1st Term Closing Ceremony ・ESCA (1年) English Summer Camp ・夏期講習 Summer Course	・部活動合宿 Club Activity Training Camp ・夏期講習 Summer Course	・始業式 2nd Term Opening Ceremony ・9月生入学式 Entrance Ceremony ・桜陽祭 School Festival	・中間考査 Mid-term Exams	・開校記念日 Anniversary of the founding of KHS ・修学旅行 (2年) School Trip	・期末考査 Term-end Exams ・課題研究提出 (2年) Theme Study(2nd Year) ・終業式 2nd Term Closing Ceremony ・冬期講習 Winter Course	・始業式 3rd term Opening Ceremony		・学年末考査 Year-end Exams ・卒業式 Graduation Ceremony ・球技大会 Sports Day ・芸術鑑賞教室 Arts Appreciation ・修了式 Closing Ceremony



桜陽祭



桜陽祭



桜陽祭



修学旅行



卒業式



修学旅行

国際生の進路の特徴とデータ University Acceptances

I. 2025年度（2026年3月卒業〔35期生〕）の合格者数一覧（R8.6.1付）

1. 国公立大学・省庁大学校

大学名	合格	進学
国際教養	2	2
東京都立	7	7
横浜市立	1	1
群馬	2	2
千葉	2	2
筑波	4	2
東京学芸	1	1
東京外国語	5	5
東京芸術	1	1
電気通信	1	1
岡山	2	1
北海道	3	2
防衛大学校	1	1
合計	32	28

2. 私立大学(早慶上智)

大学名	合格	進学
早稲田	40	22
政治経済	4	4
法	3	2
文化構想	8	5
文	2	0
教育	7	1
商	2	1
基幹理工	1	1
先進理工	0	0
社会科学	3	1
人間科学	1	1
スポーツ科	2	2
国際教養	7	4
慶應義塾	34	21
文	9	4
経済	5	3
法	4	4
商	4	3
総合政策	3	2
環境情報	7	3
理工	1	1
薬	1	1
上智	55	18
文	11	4
総合人間科学	4	1
法	8	4
経済	4	2
外国語	14	2
総合グローバル	6	1
国際教養	7	3
SPSF	0	0
理工	0	0
神	1	1
合計	129	61

3. 私立大学(早慶上智以外)

大学名	合格	進学
明治	32	6
青山学院	29	8
立教	57	20
中央	13	1
法政	20	3
学習院	14	3
国際基督教	8	5
駒澤	2	0
成蹊	4	0
成城	7	0
専修	2	0
津田塾	3	0
東京女子	3	0
東京農業	1	0
東京理科	12	8
東洋	12	1
獨協	2	1
日本	13	3
武蔵	5	1
武蔵野	3	1
武蔵野美術	1	0
明治学院	17	1
関西	1	0
同志社	4	0
立命館	1	0
工学院	2	0
国立音楽	1	0
日本女子	2	0
昭和女子	2	1
杏林	1	0
聖路加国際	2	1
芝浦工業	3	0
順天堂	2	0
東京電機	2	0
日本赤十字看護	3	1
國學院	4	0
昭和医科	1	1
その他	12	3
合計	303	69

4. 専門学校 1名

II. 2025年度 指定校（一部）

主な指定校
・ 早稲田（法、文化構想、基幹理工、人間科学、国際教養） ・ 慶應義塾（商、法、理工） ・ 上智（文、総合人間科学、法、経済、外国語、総合グローバル） ・ 国際基督教（教養） ・ 青山学院（文、経済、経営、理工、総合文化政策、地球社会共生） ・ 中央（法、商、経済、文、総合政策、国際経営、国際情報） ・ 立教（文、法、経営、異文化コミュニケーション、GLAP、環境） ・ 法政（グローバル教養（GIS）） ・ 明治（国際日本） ・ 学習院（文、経済、理、国際社会科学） ・ 津田塾（学芸、総合政策） ・ 立命館（グローバル教養） ・ 東京理科（理、経営） ・ 東京都立（人文社会） ・ 国立台湾（台湾）・国立台北科技（台湾） ・ モナッシュ（マレーシア） 他、国内外多数

5. 海外大学合格者数

大学名	合格
延世	韓国 3
National University of Singapore	シンガポール 2
McGill University	カナダ 2
University of British Columbia	カナダ 3
University of Toronto	カナダ 7
University of Sydney	豪 1
Constructor University	ドイツ 1
Trinity College Dublin	アイルランド 1
Imperial College London	英 2
King's College London	英 5
University College London	英 3
University of Birmingham	英 2
University of Bristol	英 4
University of Cambridge	英 1
University of Edinburgh	英 9
University of Leeds	英 2
University of Manchester	英 3
University of Nottingham	英 2
University of Sheffield	英 1
Union College	米 1
University of California Davis	米 1
University of Illinois Urbana-Champaign	米 1
University of Washington	米 1
国立台湾	台湾 3
Temple	米 2
仁荷	韓国 1
高麗	韓国 1
建国	韓国 1
慶熙	韓国 1
Monash University	豪 1
Monash University	マレーシア 4
University of Queensland	豪 1
Durham University	英 1
Katholieke Universiteit Leuven	ベルギー 1
University of Sussex	英 4
University of Alberta	カナダ 1
University of Amsterdam	オランダ 2
University of Hawaii at Manoa	米 1
University of Essex	英 1
Griffith University	豪 1
School of Visual Arts	米 1
Simon Fraser University	カナダ 1
その他	20
合計	107

III. これまでに合格した主な海外大学奨学金

主な指定校
・ 日本学生支援機構（JASSO）給付型・貸与型 ・ 公益財団法人 グルー・バンクロフト基金 ・ 公益財団法人 柳井正財団 海外大学奨学金プログラム ・ 世川平和財団スカラシップ ・ トロント大学奨学金

以下、Times Higher EducationのWorld University Ranking 2026の50位以内にランクした、合格実績のある大学名です。海外大学の情報として参考にしてください。

大学名	ランク
University of Cambridge	3
Imperial College London	8
National University of Singapore	17
University of Toronto	21
University College London	22
University of Washington	25
University of Edinburgh	29
King's College London	38
McGill University	41
University of Illinois Urbana-Champaign	41
University of British Columbia	45

※参考 University of Tokyo (26), Kyoto University (61)

IV. 国際高校の進路行事

各学期に行われる進路ガイダンスのほか、PTAによる職業講話（1年生）、国内大・海外大による説明会を行っています。また、長期休業中には講習はもちろんのこと、海外大向けの講座等を実施しており、多様な進路に対応した行事を設定しています。

入試 Q&A

Q1: 推薦入試の応募資格は、何でしょうか？

A1：令和9(2027)年3月に都内の中学校を卒業する見込みがあり、入学後も都内に居住する予定で次の要件に合致する人です。
また推薦入試を受検する人は中学校の校長先生の推薦を受けてから出願してください。

- (1) 国際学科を志望する目的意識が明確であり、その理由が適切であること。
- (2) 国際学科に対する興味・関心をもち、進んで学習する意欲を有すること。
- (3) 協調性に富み、豊かな人間性を有すること。
- (4) 学校内外の活動に自主的・積極的に取り組んでいること。
- (5) 学習成績が良好であり、特に外国語の成績が優れていること。

Q2：各種別の検査内容である面接は、どのように行われますか？

A2：令和8年度入試は個人面接のみ実施されました。

Q3：海外帰国生徒の学力検査（国・数・英）の問題は、都立高校の学力検査と同じですか？

A3：同じではありません。ただし、海外帰国生徒受け入れ校である都立三田高校、都立竹早高校、都立日野台高校と同じ問題です。
また、国語の問題の一部に作文の問題が含まれます。

Q4：一般生徒(学力)の学力検査問題は、都立高校共通の問題ですか？

A4：英語以外の4教科は都立高校共通の学力検査問題です。英語は自校作成問題です。過去の学力検査問題を本校ホームページに掲載しています。

その他よくあるお問い合わせ

Q1: 国際高校はいわゆるインターナショナルスクールですか？

A1：いいえ。全日制の東京都立高校で、グローバル人材を育成することを目的とした国際学科です。

Q2: 授業は日本語ですか英語ですか？

A2：授業は原則として日本語で行われます。英語や他の外国語はその言語で行われます。IB コースは、別冊をご覧ください。

Q3: 在京外国人生徒は他の生徒と別々のクラスになりますか？

A3：いいえ。国際高校は、様々なバックグラウンドを持つ生徒たちを受け入れます。在京外国人生徒・海外帰国生徒対象入試、推薦入試、一般入試、IB 入試等の入試の種別でクラスを作らず、混合されたホームルームに所属し、学校生活を共に過ごします。

*入学資格のお問合せについて（メールアドレス）

海外帰国生徒・在京外国人生徒は internationaldept.kokusaihs@gmail.com（国際部）にお問合せください

IB生徒は kokusai.ibdp1@gmail.com（IB部）にお問合せください。



東京都立国際高等学校

Tokyo Metropolitan Kokusai High School



令和9(2027)年度国際バカロレアコース ガイド International Baccalaureate Diploma Programme Course Guide 2027



Your Wings to the World



TOKYO
METROPOLITAN
GOVERNMENT



Tokyo Metropolitan Kokusai High School was established in 1989. We are promoting initiatives as a pioneer of international education at metropolitan high schools, and our graduates are active in various fields in Japan and abroad. Our school mission is to cultivate students who possess confidence and a strong sense of responsibility, set ambitious goals, and address challenges proactively, thereby contributing to society. In May 2015, Kokusai High School was authorized as an International Baccalaureate World School to offer the Diploma Programme (DP). The IBDP has been implemented at our school since April 2016. IBDP students complete the program with diligence and earn the diploma. Many matriculate to leading universities overseas. This year, a number of our fifth cohort of IBDP graduates completed their university studies, and some have begun professional careers both in Japan and abroad. The IB aims to develop young people who are inquisitive, knowledgeable, and caring, and who respect diverse cultures. Through the DP, students strengthen their inquiry skills and develop broad academic competence, while also learning to collaborate with others with an open and internationally minded perspective. We warmly welcome students who aspire to learn, embrace challenges, and engage with the international community.

東京都立国際高等学校は、平成元年（1989 年）に開校しました。都立高校における国際教育の先駆として取り組みを進め、卒業生は国内外の各分野で活躍しております。本校では、自信と責任感を備え、高い志をもって課題に主体的に取り組む、社会に貢献できる人材の育成に努めております。

本校は平成 27 年 5 月に国際バカロレア（IB）ディプロマ・プログラム（DP）の実施校として認定され、平成 28 年 4 月より DP（IBDP）を実施しております。IB コースの卒業生はフルディプロマを取得し、海外の大学へ進学しております。今年は IB 卒業 5 期生が海外大学を卒業し、国内外で就職するなど、活躍の場をさらに広げております。

IB は、多様な文化を理解し尊重する力を育み、より良い世界の実現に貢献する若者の育成を目指しております。本校では IB の学びを通して、探究心、幅広い学力、協働する力、国際感覚を涵養し、国際社会で信頼される人材を育成いたします。

世界へ踏み出し、未来を切り開こうとする皆様の挑戦を心よりお待ちしております。

Masao Terashima, Principal of Tokyo Metropolitan Kokusai High School
東京都立国際高等学校長 寺島 雅夫

School Vision 教育目標

1. The promoting of a deep sense of humanity, an alert mind, and creative ability in all students.
豊かな人間性を養い、主体的に考え、創造性に富んだ個性の伸長を図る。
2. The fostering in each student of an understanding of, and respect for different countries, races, cultures, and traditions.
日本の文化・伝統を理解し、尊重する態度を養うとともに、異なる国、民族、文化を理解し、尊敬し、共に生きる姿勢を育成する。
3. The rearing of young people well-trained in body and mind, who share a desire to participate actively in an international society.
心身を鍛え、積極的に国際社会で行動する意欲をもった人材を育成する。

What is IB? IB (International Baccalaureate)とは

The International Baccalaureate (IB) is the international education programme offered by the International Baccalaureate Organization. There are about 6,100 IB schools in more than 160 countries around the world (as of March, 2026). Since being established in 1968 in Geneva, the IB has been developing inquiring, knowledgeable and caring young people with intercultural understanding and respect through challenging programmes of international education and rigorous assessment.

国際バカロレア (IB) とは、国際バカロレア機構 (本部ジュネーブ) が提供する国際的な教育プログラムです。昭和 43 (1968) 年に設置され、世界 160 以上の国・地域、約 6,100 校において実施 (令和 8 年 3 月)。

世界共通のカリキュラム・評価規準の下、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、探究心や思いやりに富むグローバル化に対応した素養・能力を育成しています。

IB Programme IB が提供する教育プログラム



IB Mission Statement IB の使命

The International Baccalaureate® aims to develop inquiring, knowledgeable and caring young people who help to create a better and more peaceful world through intercultural understanding and respect.

To this end the organization works with schools, governments and international organizations to develop challenging programmes of international education and rigorous assessment.

These programmes encourage students across the world to become active, compassionate and lifelong learners who understand that other people, with their differences, can also be right.

国際バカロレア (IB) は、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者の育成を目的としています。

この目的のため、IB は、学校や政府、国際機関と協力しながら、チャレンジに満ちた国際教育プログラムと厳格な評価の仕組みの開発に取り組んでいます。

IB のプログラムは、世界各地で学ぶ児童生徒に、人がもつ違いを違いとして理解し、自分と異なる考えの人々にもそれぞれの正しさがあり得ると認めることのできる人として、積極的に、そして共感する心をもって生涯にわたって学び続けるよう働きかけています。

The IB Learner Profile (IB の学習者像)



What is the IB Diploma Programme at Kokusai? 国際高校のIBDPとは

The Curriculum Outline of IBDP at Kokusai 本校における国際バカロレアコースのカリキュラムの概要

Foundation Year

1st Year (1年)

Diploma Programme

The first year students will study mandatory subjects which are aligned with the Japanese national curriculum. Most lessons will be conducted in English.

1年目は、学習指導要領上の必修科目の多くを英語で学びます。The learning process and the teaching style of lessons will be interactive. Students develop the fundamental skills necessary to actively engage in the IBDP offered in the 2nd and 3rd year. 双方向型の授業を通して、DPの学びに必要な能力を高めます。

Students will study six subjects and do three core courses: EE (Extended Essay), TOK(Theory of Knowledge), and CAS (Creativity, Activity, Service).

DPでは6つの科目に加えて、3つのコア科目 (EE,TOK,及びCAS)を修了することが義務付けられています。

IB students belong to the same homeroom as non-IB students.
*ホームルームクラスは、レギュラーの生徒と同じクラスに数名ずつ分かれて所属します。

Three elements of the Diploma Programme core

DPの3つのコア科目

- EE (Extended Essay): Students research a particular topic, and write a 4000-word essay in English (or 8000 characters in Japanese).
EEでは、自分のテーマを見つけ、探究し、論文を作成します。(英語:4000語、日本語:8000字)
- TOK (Theory of Knowledge): TOK challenges students to investigate thoroughly about the concept and value of knowledge.
TOKでは、知識とは何か、という問いに対して深く考えていきます。
- CAS (Creativity, Activity, Service): CAS develops students' values and beliefs through experiences and social activities in the wider community.
CASでは、社会体験を通して自分自身を成長させていきます。



Six Groups and their Subjects

6つのグループと設置科目

In the DP, students must choose one subject from each group. The six groups and their subjects are shown below. (Art is not offered in Group 6 at this school.)
各グループから1科目を選択します。6つの教科グループと設置科目は以下の通りです。(本校では第6グループに芸術を置いていません。)

Group グループ		Subjects (Example) 設置科目 (予定)
Group 1	Studies in Language and Literature (言語と文学)	English A: language and literature (SL/HL) Japanese A: literature (SL/HL)
Group 2	Language Acquisition (言語習得)	English B (SL/HL) Japanese B (SL/HL)
Group 3	Individuals and Societies (個人と社会)	History (SL/HL) Geography (HL) Economics (HL)
Group 4	Sciences (科学)	Physics (SL/HL) Chemistry (HL) Biology (SL/HL)
Group 5	Mathematics (数学)	Mathematics: analysis and approaches Mathematics: applications and interpretation
Group 6	Elective (選択科目)	Elective (Subjects from Geography, Economics or Chemistry)

In the DP at Kokusai, lessons will be conducted in English (except for Japanese subjects). After completing a 3-year curriculum, students will be eligible to earn a Japanese High School Diploma and the IB Diploma. In principle, to obtain the IB Diploma, students are required to receive 24 marks or more (out of 45) in the final IB examination.

本校のDPでは、日本語科目を除くすべての科目を英語で学習します。本校の国際バカロレアコースを修了すると、日本の高校の卒業資格及び国際バカロレア・ディプロマプログラム(フルディプロマ)認定資格が取得できます。ただし、「フルディプロマ」を取得するためには、原則として世界共通の最終試験で24点以上(45点満点)の成績を取得する必要があります。

2nd Year & 3rd Year (2, 3年)

Students take three Higher Level (HL) subjects and three Standard Level (SL) subjects.
上級レベル(HL)を3科目、標準レベル(SL)を3科目選択します。

HL Block 1	HL Block 2	HL Block 3
English A/B Physics Biology	Japanese A/B Mathematics: analysis and approaches Mathematics: applications and interpretation History	Geography Economics Chemistry

Students choose one HL subject from each block.
各ブロックから1科目ずつHLを選択します。

**Final Exam
最終試験**

**October-
November
of the
3rd year
3年生の
10月-11月**

**Entrance into
overseas
university
(海外大学)**

Curriculum

教育課程 ※令和8年度入学生教育課程

1st Year (1年)			2nd Year (2年)			3rd Year (3年)		
Subjects		Credits	Subjects		Credits	Subjects		Credits
科目		単位数	科目		単位数	科目		単位数
Lessons conducted in English 英語による授業	Geography for Cultural Understanding (国際地理)	2	Diploma Programme	Group 1	SL:4 HL:6	Diploma Programme	Group 1	SL: 3 HL: 6
	Modern and Contemporary History (歴史総合)	2		English A: language and literature (SL/HL) *Japanese A: literature (SL/HL)			English A: language and literature (SL/HL) *Japanese A: literature (SL/HL)	
	Public (公共)	2		Group 2	SL: 4 HL: 6		Group 2	SL: 3 HL: 6
	Mathematics I (数学I)	3		English B (SL/HL) * Japanese B (SL/HL)			English B (SL/HL) * Japanese B (SL/HL)	
	Basic Physics (物理基礎)	2		Group 3	SL: 4 HL: 6		Group 3	SL: 3 HL: 6
	Basic Chemistry (化学基礎)	2		History (SL/HL) Economics (HL) Geography (HL)			History (SL/HL) Economics (HL) Geography (HL)	
	Basic Biology (生物基礎)	2		Group 4	SL: 4 HL: 6		Group 4	SL: 3 HL: 6
	Comprehensive English I (総合英語I)	5		Physics (SL/HL) Chemistry (HL) Biology (SL/HL)			Physics (SL/HL) Chemistry (HL) Biology (SL/HL)	
	EAP (English for Academic Purposes) (学術英語)	2		Group 5	SL: 4 HL: 6		Group 5	SL: 3 HL: 6
* Contemporary Japanese Language (現代の国語)	2	Mathematics: analysis and approaches (SL/HL) Mathematics: applications and interpretation (HL)		Mathematics: analysis and approaches (SL/HL) Mathematics: applications and interpretation (HL)				
* Language Culture (言語文化)	3	Group 6		HL: 6	Group 6		HL: 6	
* Physical Education (体育)	2	Elective			Elective			
* Health (保健)	1	TOK		2	TOK		2	
* Art and Design I (美術 I)	2	CAS		4	CAS		3	
* Basic Home Economics (家庭基礎)	2	Academic Skills		1	* Physical Education (体育)		3	
* Human and Society (人間と社会)	1	* Physical Education (体育)		2	* Informatics I (情報 I)		2	
* Homeroom Activity (ホームルーム活動)	1	* Health (保健)		1	* Homeroom Activity (ホームルーム活動)		1	
		* Homeroom Activity (ホームルーム活動)		1				

The curriculum and HL blocks are subject to change.

教育課程と上級レベルブロックは変更となる場合があります。

**The curriculum and HL blocks are
subject to change.**

**教育課程と上級レベルブロックは
変更となる場合があります。**

* 日本語による授業



English (Group 1 / Group 2)

We offer two subjects during the DP years; English A: language and literature and English B. English A aims to develop high social, aesthetic and cultural literacy, as well as effective communication skills. English B is a language acquisition subject designed to provide students with necessary skills and intellectual understanding through various activities.

英語のグループ1の授業 (English A: language and literature) は、コミュニケーションスキルを高めるとともに、審美眼を養い、文化的に深い教養を身に付けることを目的としています。グループ2の授業 (English B) は、言語習得のコースであり、様々な活動を通してコミュニケーションスキルを伸ばし、異文化理解を深めることを目的としています。

Japanese

In Japanese A: literature, students develop their ability to analyze and critique texts using their own literary judgement and by participating in lively discussions.

In Japanese B, students learn Japanese as an additional or second language. Students develop their language skills and build their awareness of intercultural understanding and the role of language.

Studying IBDP at Tokyo



Sciences (Group 4)

Group 4 is about natural science. At Kokusai High School, students can choose from Physics, Chemistry and/or Biology. Through experiments and group discussions, students will develop a deep understanding of scientific knowledge, communication skills as a scientist, and skills to analyze natural phenomena and inquire about their behaviour.

グループ4は自然科学の授業です。本校では物理、化学、生物の授業を選択できます。実験やディスカッションを通じて、自然科学の知識を高め、科学者として切磋琢磨するためのコミュニケーション能力を高めるとともに自然現象を探究、分析する力を養います。

Mathematics

Group 5 Mathematics deals with a wide range of content and develops students' ability to make estimation and set a model based on information in different situations. The Mathematics course is divided into analysis and approaches, which focuses on developing the ability to think and analyze mathematically, and applications and interpretation, which develops the ability to apply and utilize Mathematics to solve various problems.

*Students will choose one subject for Group 6 from Geography, Economics or Chemistry.

*本校では Group 6 の科目は地理、経済、化学から1科目を選択します。





(Group 1 / Group 2)

グループ1の日本文学の授業では、生徒が独自の視点をもって翻訳文学を含む日本文学を分析し、活発な議論を通して、作品を批評する力を養います。

グループ2の日本語の授業では、外国語として日本語を学びます。言語習得だけでなく、言語を通して異文化理解や、言語そのものに対する考えを深めます。

Individuals and Societies (Group 3)

Group 3 subjects such as History, Geography and Economics refer to studies about the relationship between individuals and societies. History is a mandatory subject and students will acquire the skills of analyzing historical sources and thinking independently. In Geography classes, students will learn various global case studies and be able to think about the world spatially. In Economics classes, students will analyze news articles using their economic knowledge and skills.

グループ3の授業は、個人と社会の関係について考えます。必修科目である歴史の授業では、史料を分析して自ら考える練習を行います。地理の授業では様々なケーススタディを通して世界の問題を自らの問題として捉える態度を養います。経済の授業では経済学の知識と技能を用いてニュースや新聞記事を分析する力を養います。



Metropolitan Kokusai HS

(Group 5)

グループ5の数学では、幅広い内容を扱い、様々な状況で情報を推定する能力と効果的に情報をモデル化する力を伸ばします。数学的に思考したり分析したりする力を伸ばすことに重点を置いた analysis and approaches、数学を応用し、活用して様々な問題を解決する力を伸ばすことに重点を置いた applications and interpretation に分かれています。

TOK (Theory of Knowledge)

TOK is a course about critical thinking and inquiring into the process of knowing, rather than about learning of a specific body of knowledge. Using the TOK framework such as knowledge questions and areas of knowledge, students will be inquiring into the fundamental question of TOK "How do we know what we know?" .

知の理論は、批判的に思考して、知るプロセスを探究する授業であり、特定の知識体系を身につける授業ではありません。「知識に関する問い」や「知識の領域」等、TOK独自の枠組みを使って「どのようにして私たちは知るのか」という根源的な問いについて探究します。

EE (Extended Essay)

Students write an EE, an academic-style research paper, to explore a topic of their choice from IB subjects offered. Through writing the EE, students can develop their research skills, critical thinking skills, writing skills, and organizational skills.

EEでは自分でIBの科目の中からテーマを選び、課題論文を書きあげます。EEを書くことにより、批判的思考力(クリティカルシンキング)、文章力、引用方法、自己管理スキルなどのリサーチスキルを身に付けることができます。



CAS

Through CAS, students were able to engage in Creativity, Activity and Service experiences.

CASを通じて、生徒たちは創造性・活動・奉仕活動を体験しました。



私はCASで自身の「食」への愛を活かしたいと考え、Foodbridgeという学生団体の運営に尽力しました。「子供達へ食の架け橋を」という理念のもと、子ども食堂と食品企業をつなぎ余剰食品の提供活動を行いました。活動中には善意100%で行われる寄付という仕組みの中で、いかに双方が満足できる持続可能な関係を構築するかという課題に直面しました。数々の企業や農家、そして子ども食堂の代表の方々から現場の声を聞き、課題解決に取り組んだ経験は、「食」への関心をさらに深めるだけでなく自身の探究力を鍛えるとても貴重な経験になりました。CASは自分の興味を掘り下げてくれるきっかけを与えてくれたと感じています。

(奈良 めい花)

私は三歳から続けている水泳に力を入れて活動しています。思うようなタイムが出せずに悔しい思いをすることもあります。しかし、毎日の練習を積み重ね、自分の課題と向き合いながら少しずつ改善していきました。結果、以前より安定して記録を出せるようになり、自分の成長を実感しました。この経験を通して、努力を継続することの大切さや違う視点からものを見ることの大切さを学びました。将来は、オリンピック優勝という夢の実現に向かって、これからも挑戦を続けたいです。このように、私は興味のある分野を探究しながら、成長できるCAS活動に興味をもっています。

(Baker Sean Yamato)



As the Head of Red Team's Banner Making in the Kokusai 2026 Sports Festival, I aimed to initiate and plan the creation of a banner reaching almost 8m in height. It was a way of challenging my creativity as I had to design the banner to embody the theme of the red team: phoenix, as well as their concepts like fire, immortality and unity. Careful financial planning was also required, as there was a budget limit I could spend towards paint and art supplies. During the experience, I faced various obstacles, yet I was able to overcome all with the support of the banner leaders and the Red's leading members. Through my experience, I have learned the importance of cooperation in making a project more efficient, reducing skewed burden. The experience was a great way to not only learn more about my capability and areas of improvement, but to deepen connections with the regular students, foster collaborative skills and make an unforgettable school memory with people.

(Hanae Tsunokawa)

Following the tradition of Kokusai IB cohorts, I served as the head delegate of our school at HMUN 2025 in Boston. We assumed the roles of the delegates of Rwanda, debated on the topic of climate migration, one of the most pressing issues of the world today, and endeavoured to draft innovative and practical solutions. During the intense four-day conference, I developed important skills such as leadership, public speaking, negotiation, teamwork, and policy-crafting. Reflecting on the entire conference and the challenges I faced, I recognise the critical importance of teamwork and communication, especially in complex and rapidly evolving situations where one single misstep can create far-reaching consequences. Additionally, flexibility and the capacity for improvisation proved essential in multilateral negotiations, where diverse stakeholders with conflicting interests must find common ground. Moreover, witnessing the unique and persuasive speaking styles of outstanding delegates, as well as their strategic approaches to resolving conflicts and handling crises, provided invaluable lessons for me not only as a delegate, but also as a person.

(HUANG JingYi)

Highlights of CAS achievement (CAS の活動例)

- Food Bridge, High School Volunteer Award, The Lion Standing Against the Wind Fund Foundation (2025)
- Diplomatic Commendation Award, Harvard Model United Nations (2025)
- Excellence Award in the Youth Summit, Hands on Tokyo (2024)
- Second Place, SDGs Award, Student for Advancement of the Global Entrepreneurship (SAGE) (2024)

Voices from students in the IB course

IBコース生徒の声

2年 朴怡安

IBコースのカリキュラムはかなり独特で、最初は戸惑い、苦労することもあります。ですが、私はその困難に適応する過程こそが、自分を最も成長させてくれたと感じています。なぜなら、IA・EE・TOK・CASなど、これまで触れてこなかった課題に向き合う中で、必要なスキルが自然と鍛えられるからです。そして、その成長を自分でも実感できる場面が多くあります。また、こうした未知の概念が出てきても過度に不安に思う必要はありません。先生方のサポートが非常に手厚いからです。分からないことがあれば気兼ねなく先生へ相談できる環境は非常に心強く、これは大きな魅力の一つだと感じます。

高校に求めるものは人それぞれだと思います。しかし、必ず向き合うことになる学業面において、これほどサポートが充実した環境は、多くの人にとって魅力的なのではないでしょうか。

この文章が、あなたがIBコースを志すきっかけになったり、より意欲を高めたりするものになれば嬉しく思います。受験、頑張ってください。

3年 加藤 織彦

国際高校のIBコースの最たる魅力は、少人数であるからこそ構築される「絆」と、困難な状況に「立ち向かう力」が自ずと身につく点でしょう。このコースでは自己管理能力が当然のように求められます。教科ごとの課題、定期試験、プレゼンの準備、CAS・TOK・EE、などで高い水準の完成度を要求されます。また、IBコースには全学年にそれぞれ約20名ずつの生徒しかおらず、科目選択により全員が同じ教室で学ぶ機会は限られているものの、三年間同じ志を持つ尊い仲間であるという意識は常にあります。

現状の環境でも毎日を当たり前のように生活できているのは、同学年IB生19人の助力であると痛感しています。私は、この日常を高校生で経験できたことに大きな意義があると感じ、数年後の社会進出、その先にも、役立つはずだと思います。

今と未来のIB生へ、よいIB人生を。

2年 Jiaxin Xue

As an IB student here at TMKHS, I can tell you firsthand that there are numerous events to look forward to, such as the Sports Festival, Oyo Festival, and last but not least, school trips. However, in that same breath, you'll also face hurdles that may pertain to academics, higher education, human relationships, cultural dissonance, and much more, depending on your own personal journey. As an ethnically Han-Chinese individual who grew up in Japan but primarily the U.S., moving from rural New Jersey to Tokyo presented me with an interesting set of challenges that, admittedly, I am still navigating to this day.

In the IB, even though we all face varying struggles and difficulties, it is truly the camaraderie and mutual respect we have for one another that hold our tight-knit group together. Whether that'd be through the tides of the waning and waxing exam seasons or the year-long EE journey, the abundant support and guidance from the students and faculty is more than enough to keep the fire burning. On a final note, never be afraid of reaching out or taking risks, because, at the end of the day, it's not about what might happen, it's about what could've happened. Your time in the Diploma Program is precious, but your own growth and maturation is gold. Stay gold, reach out, reciprocate, and rely.

3年 Canaan Tatsumi

The IBDP course in Kokusai High School is truly a special environment to learn. We have students from various backgrounds who are aiming for the same academic goal, and we often motivate each other whenever we are under pressure. This is how we overcome tough times together, making ourselves like a family. As a result, nobody is hesitant to share or accept new perspectives in discussions that continuously inspire our global mindset. Especially during the weeks of preparation for the exam, I teach others and they teach me. The presence of peers is crucial, yet the teachers also provide immense support throughout the program. They generously take care of each student by regularly conducting counseling sessions and extra classes. Additionally, while we often struggle to manage both academic and extracurricular activities, teachers lead us to the most ideal solution based on their experiences in IB.

Although there are challenges to encounter and other hardships, the people are the reason why I can keep going.



Entrance Examination for International Baccalaureate Diploma Programme of Kokusai

国際バカロレアコースの入学者選抜

This is for assessments conducted in 2026. The guidelines for the application will be announced after October 2026 by Tokyo Metropolitan Board of Education.

入学者選抜にかかわる情報は、全て令和8年度実施のものです。

令和9年度入学者選抜に係る詳細は、令和8年10月以降に東京都教育委員会より発表されます。

Criteria of Ideal IBDP Students of Kokusai 【国際バカロレアコースの期待する生徒の姿】

As today's internationalized world is filled with various opportunities to interact in English with people from all over the globe, the IBDP strives to nurture future global leaders. Based on this philosophy, the ideal IBDP students should satisfy the following criteria:

国際社会の様々な場面において英語で諸外国の人々と議論し、リーダーとして活躍できる生徒の育成を目指しています。本コースが期待する生徒の姿は、次の通りです。

1. Students who demonstrate a clear goal to enter the IBDP, a desire to contribute to a global society, and the willingness to gain entrance into top overseas universities
国際バカロレアコースを志望する明確な目標を有し、国際社会への貢献を念頭に置いて、海外大学進学に挑戦する強い意志がある生徒
2. Students who approach learning with a self-starter mentality by showing a strong sense of inquiry and a willingness to discover things on their own, while having the courage to handle difficult challenges
国際バカロレアコースでの学びに対して、自らすすんで学ぶ意欲と探究心を有し、困難な課題にも勇気をもって取り組む生徒
3. Students with a well-rounded character who are cooperative and considerate of others, but also have the ability to positively accept and understand different perspectives and opinions
協調性や相手を思いやる心を持ち、他者との意見や考えの違いを積極的に理解しようとするなど、豊かな人間性を有する生徒
4. Students who are motivated to broaden their viewpoints, are able to maintain a healthy mindset and actively participate in extracurricular activities
幅広い視野を身に付けようとする意識や心身を鍛えようとする意欲を持ち、学校内外の活動に自主的・積極的に取り組んでいる生徒
5. Students who demonstrate strong academic performance across all subjects, and whose English proficiency is equivalent to EIKEN Grade 2 to Grade Pre-1.
全ての教科の学習成績が良好で、英検2級から準1級程度に相当する英語の力を有する生徒

Skills assessed 【検査でみる力】

1. English language skills: listening, speaking, reading, writing.
The English level of the test will be within the range of EIKEN Grade 2 to Grade Pre-1.
英語運用能力: DPの授業で求められる英語運用能力のうち、「聞くこと、話すこと、読むこと、書くこと」の4技能を検査します。入学時に求められる英語のレベルは、英検2級から準1級程度です。
2. Mathematical skills: knowledge and skills for thinking mathematically and scientifically .
This test will be similar to the test of other Tokyo Metropolitan High Schools, which administer original math tests.
数学活用能力: DPで学ぶ数学や科学の学習に必要な数学的な見方や考え方を検査します。検査のレベルは都立の進学重点校がグループ又は自校で作成した問題と同程度です。
3. Essay: In the written essay, students are assessed on their ability to use logical thinking skills, to identify and solve problems, and to argue their stance effectively.
小論文: DPで求められる論理的に考える力や、課題を発見し解決する力、情報・論点を相手に的確に伝えることができる文章表現力を検査します。
4. Individual interview: Students' inquiry skills along with their motivation to study in the IBDP and to earn the IB diploma will be assessed during the individual interview.
個人面接: DPで学び、国際バカロレア資格(フルディプロマ)を取得しようとする強い意志や学びに対する意欲、探究心、論理的思考力などをみます。

Assessment methods【検査内容】

Assessment methods 検査方法	Perfect Score 満点	Language used 使用言語	Skills to be assessed 内容・みるべき力
① English Language Skills Test Written Exam (60 min) (listening, reading and writing) Speaking Test (10 min) 英語運用能力検査 筆記試験 [60 分] (リスニング、リーディング、ライティング) 面接試験 [10 分] (スピーキング)	100	English 英語	Listening comprehension, speaking ability, reading comprehension and writing ability 「聞くこと、話すこと、読むこと、書くこと」の4技能の検査 ※Exam questions are created by Kokusai High School ※問題は自校作成
② Mathematics Academic Performance Test (60 min) 数学活用能力検査 [60分]	100	Japanese or English (Desired Language can be chosen at each section of the exam) ※The language choice for each assessment needs to be indicated at the time of application 日本語又は英語をそれぞれ選択 ※出願時に申請	Mathematical thinking 数学的な見方や考え方等 ※問題は自校作成 ※Exam questions are created by Kokusai High School
③ Essay (50 min) 小論文 [50分]	200		Logical thinking, problem-finding and problem-solving abilities, judgement, presentation skills 論理的思考力、課題発見・解決力、判断力、表現力等
④ Individual Interview (15 to 20 min) 個人面接 [15～20分]	200		Strong will and motivation to study in the IBDP, inquiry skills, communication and logical thinking 強い意志や意欲、探究心、コミュニケーション能力、論理的思考力等
⑤ Certificate of Academic Record 調査書 (成績証明書)	30	—	The results of daily studies not measurable by test 日常の学習の成果、検査では見られない教科の力
Total: ③ to ⑤ ③～⑤の総合計	430	The score of the English Language Skills Test and the Mathematics Academic Performance Test are not included in the final score.* 英語運用能力検査と数学活用能力検査の得点は総合成績に含めません。(注)	

Past papers corresponding to ① to ③ can be viewed on the Tokyo Metropolitan Kokusai High School's website.

検査の①～③については、東京都立国際高等学校のウェブサイト過去問題を掲載しています。

*Remarks:

- ・With the exception of the certificate of academic record, a passing mark is set for each assessment for ①-④. Those who are not able to receive the passing mark in all assessment areas will not pass the examination.
- ・The English language skills test is used for assessing prospective students' English proficiency necessary for understanding the level of English used in DP classes and the score of the English Language Skills Test will not be included in the final score.
- ・The Mathematics Academic Performance Test is used for assessing prospective students' mathematics understanding necessary for the level of mathematics and science in DP classes and the score of the Mathematics Academic Performance Test will not be included in the final score.
- ・For those who are graduating from local schools overseas, submit the transcript / certificate of the most recent school or a transcript / certificate equivalent to it.

(注)・調査書を除く①～④の全ての検査の得点に基準を設け、一つでも基準に達していない場合は不合格とします。

- ・英語運用能力検査は、英語による授業に必要な力の有無(適・不適)の判定にのみ使用し、得点は総合成績に含めません。
- ・数学活用能力検査は、数学や科学の授業に必要な力の有無(適・不適)の判定にのみ使用し、得点は総合成績に含めません。
- ・外国人学校又は現地校で9年の課程を修了する見込みの者及び既に修了した者は、最終学校の成績証明書又はこれに代わるもの(必ず成績が明記されているもの)を提出してください。

Number of Students to be Admitted【募集人員】

The admission capacity in 2026 was 25 students. Japanese students and international students will be considered as separate admission categories, and enrollment capacity varies for each category.

令和8年度の募集人員は25名でした。募集は日本人生徒募集と外国人生徒募集があり、それぞれの枠で募集人数は異なります。

Eligibility Verification【資格確認の日程】

Applicants who wish to apply to the International Baccalaureate Course are, in principle, required to confirm their eligibility prior to submitting their application (however, for the 2026 admissions process, applicants enrolled in public or private junior high schools within Tokyo were exempt from this eligibility verification). For details, please check our website in advance and contact us by email.

国際バカロレアコースへの出願をお考えの方は、出願に先立ち原則受検資格の確認が必要となります(ただし令和8年度入学者選抜では、都内国公立中学校・私立中学校在籍の方の資格確認は不要となりました)。詳細については事前に本校国際バカロレアコースのホームページでご確認の上、電子メールにてお問い合わせください。

Date 日にち	Remarks 備考
①November 21, 2026 令和8年 11月 21日(土)	You need to prepare the following documents. (必要書類) (1) A document to verify your nationality issued by an official organization, e.g. Juuminhyou kisaijikkou Shoumeisho or passport. 国籍を確認できる公的機関が発行した書類（住民票記載事項証明書やパスポートなど） (2) Most recent 1-year academic record (copy is acceptable). If you moved to your current school within 1 year, please bring the academic record of your previous school. Please attach a document showing the grading scale. 直近1年分の成績証明書・通信簿・レポートカードなど成績が明記されている書類（コピー可）。直近1年以内に転校した方は、転校前の学校の成績が分かるものもお持ちください。評価基準がわかる書類についても添付してください。
②December 12, 2026 令和8年 12月 12日(土)	
※The schedules are subject to change. 上記の日程は変更になる可能性があります。	

2027 Entrance Examination Schedule for the IB Course【令和9年度 国際バカロレアコースの入試日程】

Event 内容	Date 日付
Date of Exam (Enrollment in April) 受検日・4月入学	January 26(Tue)- 27(Wed), 2027※ 令和9年 1月26日(火)・27日(水)
Publication of Successful Applicants 合格者の発表	February 2(Tue), 2027※ 令和9年 2月2日(火)

※The schedules are subject to change. 日程は変更になる可能性があります。

Contact for eligibility verification and application inquiries: kokusai.ibdp1@gmail.com

資格確認や出願についての問い合わせ先: kokusai.ibdp1@gmail.com



FAQ

Frequently Asked Questions about the IBDP at Tokyo Metropolitan Kokusai High School

本校国際バカロレアコースによく寄せられる質問

● Can students receive a Japanese high school diploma?

日本の高校卒業資格を取得できますか。

Yes. The IB curriculum at our school fulfills the official curriculum guidelines by the Japanese Ministry of Education and the International Baccalaureate Diploma Programme (IBDP). It is important to note that taking IBDP coincides with earning a Japanese high school diploma. Therefore, students cannot earn only the IBDP without Japanese high school qualification.

取得できます。本校の国際バカロレアコースのカリキュラムは、日本の学習指導要領と国際バカロレア・ディプロマプログラム(DP)の両方の要件を満たしています。また、本校では日本の高校卒業資格を取得せずに、ディプロマプログラムのカリキュラムだけ行うことは出来ません。

● Are all the lessons in the IB Course taught in English?

国際バカロレアコースは全て英語で授業をするのですか。

The type of diploma offered at our school is an English-based Diploma. Therefore, the lessons are taught in English, except Japanese Literature, Japanese Language and the subjects which are required by the Japanese Ministry of Education, such as Contemporary Japanese Language, Language Culture, Health, Home Economics, Art and Informatics.

本校の国際バカロレアコースは、「英語ディプロマ」です。教科の学習は基本的に英語で授業を実施します。ただし、DPの「日本語A:文学」「日本語B」、学習指導要領に基づいて行う「現代の国語」「言語文化」「保健体育」「家庭基礎」「美術」「情報」は日本語で行います。

● Can new students enter/transfer into the school during 2nd and 3rd year of high school?

高校2年生や3年生から編入や転入学の制度がありますか。

No. At our school, there are no procedures for the students to enter or transfer into the IB Course during their 2nd and 3rd year of high school. Students must take the entrance examination. After being selected, they must start the school curriculum from the 1st year of their high school year.

本校国際バカロレアコースには、転入・編入の制度はありません。必ず入学選抜を受け、1学年から始める必要があります。

● Can students who complete the IBDP apply for universities in Japan?

日本国内の大学受験はできますか。

Though the educational curriculum and the career guidance at the IB Course at our school aim to prepare for students' university application abroad, students can apply for Japanese universities.

本校の国際バカロレアコースは、基本的に海外大学進学を想定したカリキュラムと進路指導を実施していますが、日本国内の大学を受験することは可能です。

● Are there any opportunities to interact with students from the International Studies Course?

国際学科の生徒との交流機会はありますか。

Yes. Students in both International Studies Course and IB Course belong to the same HRs and work together in club activities and school events.

国際学科の生徒と国際バカロレアコースの生徒は同じホームルームに所属し、部活動や行事では一緒に活動します。

● Is it possible to participate in a study abroad program while enrolled in high school?

在学中に留学することは可能ですか。

If you wish to participate in a long-term study abroad program, the IB Course is not suitable. This course is a programme that is to be completed after three consecutive years of study. However, there are no restrictions on participating in short-term study abroad programs during long holidays.

長期留学を希望する場合、国際バカロレアコースは適していません。本コースは3年間の連続した学習で修了するプログラムであり、留学等により3年間の連続した学習ができない場合、DP科目の取得は困難になります。ただし、長期休業期間中の短期留学プログラムへの参加に制限はありません。

● Will the September admissions examination be conducted?

9月入試は実施されますか。

Beginning with the 2027 admissions cycle, the September admissions examination will no longer be conducted, and only the April admissions examination will be offered.

2027年度以降、9月入学選抜を実施せず、4月入試のみの実施となります。

University Acceptance List of the IB graduates

IBコース卒業生 年度別大学合格者数

(令和8年5月15日現在)

1. 海外大学

既卒生も含む

国名	大学名	33期生 (IB7期生)	34期生 (IB8期生)	35期生 (IB9期生)
アメリカ	Carnegie Mellon University		1	
	College of New Jersey	1		
	Cornell University			1
	Depauw University	1		
	Drexel University	1		
	Georgetown University		1	
	Grinnell College		3	
	Kansas State University	1		
	Michigan State University	1		
	Minerva University		2	1
	Northeastern University		1	
	Princeton University	1		
	Purdue University		1	
	Rochester Institute of Technology		1	
	Sciences Po-UC Berkeley Dual Degree Program	1		
	Union College			1
	University of California, Davis			1
	University of California, Los Angeles			1
	University of California, Merced			1
	University of California, Riverside			1
	University of California, San Diego	2	2	3
	University of California, Santa Barbara	1		
	University of Connecticut	1		
	University of Hawaii	1		
	University of Illinois Urbana-Champaign			1
	University of Kansas	1		
	University of Maryland	1		
	University of Massachusetts-Amherst	1	1	
	University of Michigan	1		
	University of Minnesota Twin Cities			1
	University of Pennsylvania	1		
	University of Washington			1
	University of Wisconsin-Madison			1
イギリス	Aberystwyth University		1	
	Aston University			1
	Edge Hill University		3	
	Imperial College London	1	2	2
	King's College London	3	4	5
	Lancaster University			1
	London School of Economics and Political Science	3	1	1
	Newcastle University			2
	Queen Mary University of London		1	
	Royal Holloway, University of London			1
	SOAS University of London			1
	University College London	6	2	3
	University of Bath	1		
	University of Birmingham	2		2
	University of Bristol	2		4
	University of Cambridge			1
	University of Chester		1	
	University of East Anglia		1	
	University of Edinburgh	3	4	9
	University of Hertfordshire		1	
	University of Hull		1	
	University of Kent		1	
	University of Leeds	1		1
	University of Liverpool		1	1

既卒生も含む

国名	大学名	33期生 (IB7期生)	34期生 (IB8期生)	35期生 (IB9期生)
イギリス	University of Manchester	6	1	3
	University of Nottingham			2
	University of Oxford	1		
	University of Portsmouth		1	
	University of Sheffield	1		1
	University of Stirling		1	
	University of Surrey		1	
	University of Sussex		1	3
	University of Westminster			1
	University of York		1	
オーストラリア	Deakin University		1	
	University of Melbourne	4	1	1
	University of Queensland			1
	University of South Australia		1	
	University of Sydney		5	1
	University of Western Australia		1	
カナダ	Victoria University		1	
	Lakehead University	1		
	McGill University	1		2
	Queens' University	1		
	University of Alberta	1		
	University of British Columbia	9	5	2
	University of Calgary	1		
オランダ	University of Toronto	11	6	6
	Breda University	1		
	University of Amsterdam	1	1	1
	Utrecht University	1		
フランス	Wageningen University & Research	1		
	Institut D'études Politiques de Paris	1		
ドイツ	Constructor University			1
スウェーデン	Stockholm University	1		
フィンランド	Aalto University		1	
アイルランド	Trinity College Dublin			1
	University College Dublin			1
中国	Hong Kong University of Science and Technology	1		
韓国	Yonsei University			1
台湾	National Tsing Hua University	1		
シンガポール	National University of Singapore	2		2

2. 国内大学

既卒生も含む

大学名	33期生 (IB7期生)	34期生 (IB8期生)	35期生 (IB9期生)
北海道大学	4	2	2
筑波大学		1	1
東京都立大学			1
岡山大学	1		2
広島大学	1	1	
九州大学	1		
九州工業大学	1		
防衛大学校		1	
早稲田大学	2	4	5
慶應義塾大学	1	3	5
上智大学	2	3	1
国際基督教大学	1	1	1
中京大学		1	

野田 莉々子 (プリンストン大学)

私は国際高校のIBコースでとても濃く充実していた3年間を過ごすことができました。少人数のクラスでレベルの高い同級生に刺激され、新たな学びに対するワクワク感に常に浸り、勉強が心底楽しい！と思えた環境でした。

そして何より、IBコースを通じて自分の「日常的な身の回りのもの」を新たな視野から見られるようになりました。街中で広告を見ると英語の授業で学んだレイアウトの工夫について考えさせられ、世界貿易についてニュースで取り上げられていると経済理論について思い出し、部活中泳いでいる時にでさえ物理の法則を意識し...良い意味でIBの学びに洗脳された3年間でした。まさに、IBが掲げる「Lifelong Learner」になることができたと思います。

多忙なIBコースでは辛いことも沢山あるかもしれませんが、それを超えた先にはそれ以上の充足感が得られます。これから入学する皆さんも、是非IBでの学びを成長の糧として、最大限楽しみながら毎日をごしてほしいです！



Rio Sato (University of Cambridge)

My IB journey at Kokusai has been one of growth, resilience, and discovery, both academically and personally. From rigorous EEs to eye-opening classes, the IB reshaped how I view learning—to appreciate the 'why' of what surrounds me. This inquiry-based approach was what directly influenced my decision to pursue Engineering at university.

This growth extended beyond the classroom, as I immersed myself in Kokusai's traditions, such as the Oyo Festival, while balancing the demands of assignments. Being able to pursue both my academic and personal interests made my high school experience especially fulfilling, while also strengthening my time management skills.

Most importantly, however, I didn't go through this journey alone. Through the constant support from teachers and a closely-knit community of friends, I came to understand the value of collaboration and mutual encouragement. Whether through clarifying class content or sharing moments of laughter, their encouragement made the pressure manageable. Even as my peers begin to spread across different continents, these lifelong friendships remain a lasting source of inspiration.

Ultimately, I see the IB as a 'passport': not only does it open doors to universities worldwide, but it has also equipped me with a mindset to navigate unfamiliar challenges.



筒井 優友

(マンチェスター大学→宇宙産業関連企業にて勤務)

高校で過ごしたIBコースでの時間は、今でもふとした瞬間に思い出すほど濃く、楽しいものでした。多様なバックグラウンドを持つ仲間と学び合い、互いの得意・不得意を理解しながら支え合った経験は、膨大な学習範囲や締め切りを乗り越えるうえで欠かせないものでした。試験前日に友人が深夜まで一から教えてくれたことも、今でも鮮明に覚えています。

IBで鍛えられた「自分で考え抜く姿勢」や「複雑な課題を整理して解決する力」、そして「異なる価値観を持つ人と協力する姿勢」は、大学での研究だけでなく、現在の仕事でも大きな支えになっています。特に、限られた時間の中で最適な判断を求められる場面や、多国籍のメンバーと議論しながらプロジェクトを進める場面では、IBで培った基礎が確実に活かれています。

大変な時期もあると思いますが、数年後に振り返れば必ず自信と誇りに変わります。高校生活を楽しむことを忘れず、全力で駆け抜けてください。



Lamba Alexandru (パデュー大学)

The IB has a way of pushing you to your academic and mental limits. There were days where I stood in the chemistry lab, working on my IA and staring at my reflection in the agar plates, wondering what the point of it all was. But it was precisely moments like these that forced me to grow. Rather than giving in to the pressure, I learned to fight through and adapt, whether by building strategies that worked for me or turning to peers for support. The ambition and drive of my classmates inspired me to aim higher every day, and our moments of shared exhaustion during test seasons built a sense of unity that I'll never forget. Above all, what I love most about the IB is how it rewires the way you think. Each subject trained a different kind of skill, and every assignment shaped my perspective in a new way. By the end of the program, I had become someone far more resilient, reflective, and intellectually independent than I was at the start, and that transformation is what made it all worthwhile.



福田 千尋

(ニューサウスウェールズ大学卒業後、海外企業に就職)

国際高校のIBコースは私の人生における一番のターニングポイントです。ごく普通の公立中学出身で海外経験のなかった私にとって、IBでの3年間は決して楽ではありませんでした。最後まで満足いく成績は取れず、提出期限に遅れたりと悔いも残ります。卒業後は豪シドニー

の大学に入学し、井の中の蛙が大海を目の当たりにします。たとえ英語が第二言語でも言い訳する人は誰もいません。皆が夢に向かって努力をしており、自分も頑張ればできないことはないと思うようになりました。卒業後は2年間の就労ビザが下りるので、そのチャンスを逃す手はないと思い職を探し、キャリアをスタート。海外就職ではビザなど様々な障壁がありますが、最近では逆に自分の糧として楽しめるようになりました。私にとってIBは、より大きな世界・視野への切符であり、人生への希望を与えてくれました。その感謝は忘れません。これからはプロフェッショナルとしてどんな成長ができるのかと毎日ワクワクしています。



Yuri Sakai (Leiden University College, Association Montessori Internationale)

Being an IB student at Kokusai High School is a truly formative experience. Having spent most of my childhood abroad, I entered high school feeling conflicted about my cultural identity. The IBDP equipped me with critical thinking skills to deconstruct rigid notions of culture and identity, while CAS encouraged me to reconnect with my roots through local volunteering. The IB environment enabled me to embrace my multidimensional identity and develop a sense of belonging within a global community.

Though academically intense, the small seminar-style classes fostered curiosity and critical thinking. Additionally, our cohort coincided with the COVID-19 pandemic; I was inspired by the strength of our community as we continued to support one-another and collaborate through virtual tools. Overcoming unprecedented circumstances through care, resilience, and collaboration instilled in me the confidence to embrace new challenges.

The interdisciplinary IB experience led me to pursue a BA in Culture, History and Society at Leiden University College. The skills I developed in academic writing, presentations, and research made my transition to university smooth and rewarding. Having experienced the IBDP at Kokusai, I discovered my interest in promoting access to quality education—this is the aim of the organisation where I currently work, an international NGO in Montessori education. I am grateful for my IB experience at Kokusai, which continues to shape who I am today.





Open School 2026

令和8年度 学校公開

Event (内容)		Date (日付)	
Campus Tour	学校施設見学会	July 29 (Wed)	7月29日 (水)
Oyo Festival (School Festival)	桜陽祭 [文化祭]	September 12 (Sat)-13 (Sun)	9月12日 (土)・13日 (日)
Open School	授業公開	October 10 (Sat) / October 31 (Sat)	10月10日 (土)・10月31日 (土)
School Information Session	学校説明会	October 10 (Sat) / October 31 (Sat)	10月10日 (土)・10月31日 (土)

※学校説明会は、2回のうちいずれかの回にご参加ください。

School Uniform 制服



東京都立国際高等学校 国際バカロレアコース

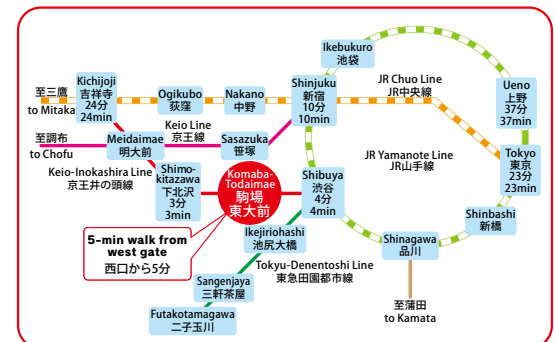
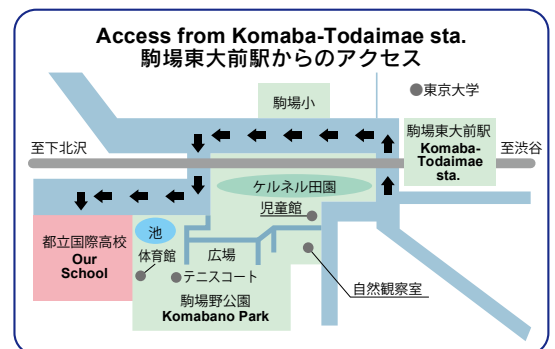
TOKYO METROPOLITAN
KOKUSAI HIGH SCHOOL

〒153-0041 東京都目黒区駒場2-19-59
2-19-59 Komaba, Meguro-ku Tokyo 153-0041

電話 (Phone) **03(3468)6811**

Website <https://kokusai-h.metro.ed.jp>

Email kokusai.ibdp1@gmail.com



リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
石油系溶剤を含まないインキを使用しています。

